

避難情報などを5段階の「警戒レベル」でお知らせ ～あなたとあなたの大切な人の命を守るために 警戒レベルに応じた行動を～

大雨などによる災害の危険度を分かりやすく伝えるため、避難情報などと一緒に5段階の「警戒レベル」をお知らせします。警戒レベルに応じて適切な行動をとってください。

☎ 危機管理課 (☎0848・67・6066)

警戒レベル	とるべき行動	避難情報など
5 高い	すでに災害が発生しています。命を守るための最善の行動をとりましょう	災害発生情報(市が発表)
4 危険度 ↑ 全員避難	速やかに避難所などの安全な場所へ避難しましょう。避難所への移動が危ないと思われる場合は、近くの安全な場所や自宅のより安全な場所に避難しましょう	避難勧告、避難指示(緊急)(市が発令)
3 高齢者などは避難	高齢者や子ども、障害者などの避難に時間がかかる人とその支援者は避難しましょう。それ以外の人はいつでも避難できるように準備しましょう	避難準備・高齢者等避難開始(市が発令) 洪水警報・大雨警報など(気象庁が発表)
2 低い	ハザードマップなどで避難行動を確認しましょう。非常持ち出し品の確認をしましょう	洪水注意報、大雨注意報(気象庁が発表)
1	災害への心構えを高めましょう	警報級の可能性(気象庁が発表)

情報発信の例

三原市内全域に警戒レベル4、避難勧告を発令しました。

次の方法で避難情報・警戒レベルをお知らせします

- FM告知端末、市メール配信システム、市ホームページ、テレビ、ラジオなど
- 警戒レベル4・5の場合は緊急速報メール(エリアメール)でもお知らせします

緊急速報メール(エリアメール)とは、特定地域の携帯電話・スマートフォン(au、ソフトバンク、NTTドコモなど)に避難情報などを一斉に配信するサービスです。

棕梨ダムから警報が出たときは川から離れてください



▲ 警報局(写真は本郷町船木)

棕梨ダムの放流ゲート进行操作するときには、県が警報活動を実施します。警報は、沼田川付近に設置している警報局のスピーカーや回転灯により伝えられます。沼田川の水位が上昇する恐れがあるため、川から離れてください。

☎ 県棕梨ダム管理事務所 (☎082・438・0111)

警報活動実施のタイミングなど

危険度	タイミング	下流河川への影響	警報活動
高	ダムの貯水量が限界に近づいたとき	大きな被害が予想される	全ての警報局のスピーカーからサイレン音と警告放送を流し、回転灯を点灯。パトロール車を使い注意喚起を実施
中	ダムへの流入量が毎秒180m ³ 以上となったとき	雨の状況によっては、川への影響が懸念される	ダムから本郷地区までの警報局のスピーカーからサイレン音と警告放送を流す。全ての警報局の回転灯を点灯
低	放流ゲートの操作を開始するとき	急激な水位上昇はほぼなし	全ての警報局の回転灯を点灯

※詳しくは県HP (<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/soshiki/213/>) で確認してください。